

回復期リハビリテーション病棟入院料の リハビリテーション実績指数における院内掲示

			2026. 2～2026. 4
ア. ①	退棟した患者の数		74 人
ア. ②	回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳	A 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、脳神経叢損傷等の発症若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態（150日）	4 人
		B 高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷（180日）	32 人
		C 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態（90日）	34 人
		D 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態（90日）	3 人
		E 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態（60日）	0 人
		F 股関節又は膝関節の置換術後の状態（90日）	1 人
		G 急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態（90日）	0 人
イ	直近の実績指数 (2025. 11～2026. 4)	回復期リハビリテーション病棟における直近の実績指数	57. 22